

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)中央林間西6丁目計画 新築工事	階数	地上4F
建設地	神奈川県大和市中央林間西6丁目3876番の1 一部	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	80 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年9月 予定	評価の実施日	2015年11月25日
敷地面積	1,873 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社
建築面積	689 m ²	確認日	2015年11月25日
延床面積	2,654 m ²	確認者	大和ハウス工業株式会社



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.2

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.9

3 設計上の配慮事項		その他
総合 外皮、各設備とも省エネルギー性能を高めた計画とした。		
Q1 室内環境 内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用	Q2 サービス性能 内装仕上材は耐用年数の長いものを使用	Q3 室外環境(敷地内) 空地率=63.23%
LR1 エネルギー LED照明設備の設置	LR2 資源・マテリアル 自動水栓、節水型トイレの使用	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率=86%

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される